

東洋理機工業株式会社

大阪府大阪市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

高度な技術を有するロボットシステムインテグレーターとして、顧客の生産性向上を実現

- 対応困難なロボットシステムやサービスロボットを開発
- 顧客ニーズに合わせた最適なロボットシステムを開発・提案
- 500を超えるロボットシステムを開発・納品し高い課題解決力を有する

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市西淀川区御幣島 6-13-60
電話/FAX	06-6473-6667/06-6473-6446
URL	http://www.toyoriki.co.jp/
代表者	代表取締役 細見 成人
設立	1948年
資本金	3,000万円
従業員数	20人



会社概要

1948年創業。創業以来70年にわたり自動化機器を開発。産業用ロボット市場の創成期であった1980年代からロボット応用システムを開発。中でも1,000℃以上に加熱した対象物を把持し、鍛造プレス機にセットする熱間鍛造ハンドリングロボットを主力製品として、多くの自動車部品メーカーに納品。

各産業分野における顧客に最適なロボットシステムの提案や熟練工技能のロボット化を行っており、労働人口の減少に直面する我が国の「ものづくり」の課題解決に資する活動を行っている。

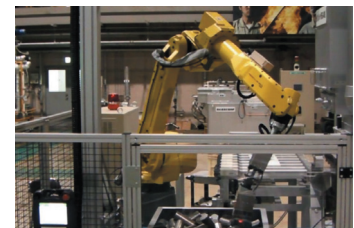


会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ ばら積みピッキングロボットシステムの構築他ロボット新技術開発への取組

これまで対応が困難であった、バラ積みされた部品のピッキングを得意としたロボットシステムを構築。このため、顧客は関西のみならず、関東をはじめとする国内全域にわたっている。バラ積みピッキングロボットシステムは、今後需要が拡大すると見込まれており、同社の付加価値向上にも資する取組。また、新たな技術として、「マスタースレーブロボット※」の開発に大阪大学との産学連携により取り組んでいる（※離れた場所からロボットを簡易に操作する仕組み）。さらに、国際ロボット展、国際食品工業展などの展示会において「お好み焼きロボット」、「たこ焼きロボット」、「綿菓子ロボット」、「ネイルロボット」を提供するなど柔軟な開発能力を有する。



バラ積ピレット取出ロボット

▶▶▶ 多様な顧客ニーズに対応し、最適なロボットシステムを開発

産業用ロボットを各分野のニーズにあわせてシステムインテグレーション、カスタマイズして省力化・合理化に役立つロボットアプリケーションシステムを開発する技術力を有する。

特に、汎用ロボットでは対応できない顧客ニーズや設置スペースの制限に対応した、コンパクトでありながら大きな可搬重量を確保したマニピュレータ部やハンド部を組み合わせた複合的なカスタムロボットの開発・提案が可能である点が強み。

導入企業は、対象生産設備の省人化・低コスト化、人的作業のバラツキを排除し品質の安定化、作業環境の改善など、大幅な生産性向上を実現。

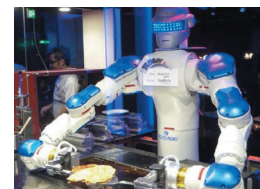


熱間鍛造ハンドリングロボット

▶▶▶ 多数の開発・納品実績に裏打ちされた、難課題に対する解決力・提案力

主力の熱間鍛造ハンドリングロボットシステムから化学分析ロボットシステム、プレスハンドリングロボットシステム、組立・パレタイズロボットシステムなど約500システム以上を開発・納品した実績を有する。

これらの開発・納品実績から、産業用ロボットシステムに関し高い課題解決力を有し、他のロボットシステムインテグレーターが断るような案件を積極的に手がけ、持続的な収益に繋がるビジネスモデルを構築。



お好み焼きロボット・ハウステンボス「変なレストラン」